

臨床解剖学

Clinical Anatomy

教授	秋田 恵一
教授	二村 昭元（運動器機能形態学講座）
講師	山口 久美子（統合教育機構 事業推進部門）
講師	藤田 浩二（運動器機能形態学講座）（4月～）
助教	原田 理代
助教	那須 久代（～3月）
助教	室生 暁（4月～）
技術職員	堤 真大
事務補佐員	鈴木 薫
非常勤講師	衣袋 健司, 奥田 逸子, 塚田 幸行, 中澤 正孝, 橘川 薫, 矢野 智之, 近澤 研郎, 鈴木 志郎（4月～）
大学院生	Janyaruk Suriyut（～3月）, 香川 栄一郎, 江口 紘太郎, 堀内 沙矢, 上田 祐輔, 越智 敦彦（～9月）, 服部 惣一, 三輪 好, 細野 周作, 江石 遥夏, Wachirawit Sirirat, 馬上 頌子, Ming Yan He, Areeya Jiamjunyasiri, 深井 敦大, Tharnmanularp Suthasinee, 辛川 領（4月～）, 吉松 英彦（4月～）
研究生	鈴木 まみ子（～3月）

（1）分野概要

当分野は、手術や画像診断等の解剖学的発生学的基盤の形成を通じて臨床医学のサポートを行っています。人体解剖学の教育は全身をあつかうものであるため、領域による扱いの差というものはありません。よって研究においても、全身すべてを対象としております。手術法や技術ということに左右されることなく、古典的ではありますが、人体をありのままに観察することによって見えてくる形態を表現し、示説するということが重要だと考えています。それらの観察結果を臨床医が利用しやすい形に表現することにより、解剖学的な基盤つまりは共通言語のようなものを作り出すことを目指しています。さらには、それらの形態がどのようにして形成されたのかということを考えることも重要だと考えており、実験発生や発生生物学的手法を用いた解析も行っています。

（2）研究活動

筋や靱帯といった運動器の設計図と末梢神経系ならびに脈管系といった人体に張りめぐらされた複雑な配線図を完成させるべく研究を行い、主として「神経支配による筋の形態学的研究」および「自律神経系を中心とした臨床解剖学的研究」をテーマとして取り組んで来た。

この中で重要視しているのは、臨床的問題点へのアプローチのための解剖学的基盤の形成ということである。臨

床的問題点解決のための1つの基盤として、臨床解剖学的研究が求められている。通常、臨床解剖学は Clinical Anatomy の訳であるが、これを我々は Clinically oriented anatomy ととらえている。解剖学的研究として人体構造の理解という観点としても重要であるが、臨床応用を目指すという点で今後発展させていく必要があると考えている。

代表的な研究テーマを以下にあげる。

1. 関節およびその周囲筋の形態学的解析

関節鏡視下手術が一般的になるにつれ、関節周囲の詳細な解剖が求められるようになってきた。これに応じて、従来の解剖学的な常識を疑い、手術解剖ならびに機能解剖のためのデータ収集ならびに解析を始めた。これまでの教科書的な記述の多くに先入観による誤記や不十分な調査に基づく誤りがあることがわかってきた。今後、臨床応用できるような情報として整形外科医と共同研究を進めている。

2. 総排泄腔の分化と骨盤出口筋の発生の解析

マウス胚を用いて、総排泄腔が分化し、尿生殖洞ならびに肛門の発生過程を詳細に解析するとともに、骨盤内臓の形成過程に見られる apoptosis の分布を三次元的に解析し、その変化についても解析を行ってきた。また、それらの周囲に発生する筋ならびに神経を追っている。

3. 肛門領域の臨床解剖学的研究

肛門管の構造ならびに構成する平滑筋ならびに骨格筋の配置についての解析を行い、肛門領域の外科臨床のために貢献することをめざす。

4. 婦人科癌手術における術式開発のための臨床解剖学的基盤

広汎子宮全摘術における神経温存術式開発についての解剖学的基盤を形成するため、骨盤内自律神経の分布についてのデータの収集、解析を行っている。

5. 咀嚼筋の神経支配に基づく層構造の解析

咀嚼にかかわる筋群の神経支配を精査することにより、各筋が完全に独立したものでなく、それぞれが移行的部分をもちながら連続した形態であることがわかってきた。我々は、これらの連続的な形態や筋の層構造の解析および支配神経の分枝パターンについての解析を行ない、咀嚼システムの成り立ちについて検討を行なっている。

(3) 教育活動

医学部医学科の医学導入(1学年)のPBL、人体構造総論(2学年)、人体解剖学(2学年)、呼吸器ブロック(3学年)、消化器ブロック(3学年)、プロジェクトセメスター(4学年)、臨床導入実習(4学年)を担当する。医学科及び歯学科の頭頸部基礎(2学年)、歯学科の頭頸部臨床解剖学(5学年)も担当する。

複雑な人体構造の立体的配置を様々な角度から理解することと医師・研究者として必要となる観察眼を養成することを目標としている。また、問題解決型学習(PBL: Problem-Based Learning)の運営を担当し、自主的な学習と討論、プレゼンテーションを促している。

人体構造総論では人体の成り立ち、とくに系統発生に重点を置き、人体の構造・配置を考える基礎を作る。また、比較解剖学的な見地から、脊椎動物の一般の basic body plan にも焦点をあてる。人体発生学は、個体発生の視点から各器官の発生およびその立体配置完成のプロセスについて理解する。

解剖学講義では神経、血管などの体内配線図を中心に、諸構造の相互位置関係を血管・神経とのつながりを通じて理解することに重点を置いている。このためには、解剖学実習を通じて、剖出・観察・所見の記録・討論という過程を反復することが望ましいと考え、WebClass を用いて試みている。実習の効果を高めるには事前の講義が重要である。学習を有機的に結びつけるため、講義・実習の中に臨床医学的要素も取り入れている。

臨床実習を開始した高学年の学生に対しては、具体的な診断・治療を理解するうえで必要になる臨床解剖学的な講義をグループ討論形式でおこなっている。

(4) 教育方針

記述解剖学、記述発生学から導かれた形態形成の理論や仮説は、実験発生学によって確かめられ修正が加えられてきました。さらに発生生物学の発展によって、形態形成にかかわる遺伝子やシグナル等が同定され、仮説を現実のものとして確かめられたり、モデルに修正が加えられるようになってきました。しかしこれらの議論の対象となっているモデルにおいて前提となるのは、あくまでも解剖学が完成した揺るぎのないものであるということです。現実には解剖をし、検討をしていくと、決して解剖学が完結したものではなく、まだまだあいまいなままにされているということがわかってきます。解剖学とくに肉眼解剖学のように、手技としては非常に古典的なものを用いるものでは、すべてやりつくされ、新しいものなどないように思えるのですが、临床上で必要と

されなかったために検討が十分になされなかった部分も多く見られるのです。

(5) 研究業績

[原著]

1. Hattori S, Nimura A, Koyama M, Tsutsumi M, Amaha K, Ohuchi H, Akita K. Dorsiflexion is more feasible than plantar flexion in ultrasound evaluation of the calcaneofibular ligament: a combination study of ultrasound and cadaver Knee Surgery Sports Traumatology Arthroscopy. 2020.01; 28(1); 262-269
2. Phichaya Baramée, Satoru Muro, Janyaruk Suriyut, Masayo Harada, Keiichi Akita. Three muscle slings of the pelvic floor in women: an anatomic study. Anat Sci Int. 2020.01; 95(1); 47-53
3. Lu Zhao, Koji Makino, Koji Fujita, Toru Sasaki, Nobutaka Sato, Kazuki Yamada, Kensuke Koyama, Hirotaka Haro, Hidetsugu Terada. High-Accuracy Finger Force Distribution Measurement System with Precision Calibration Function 2020 IEEE/SICE International Symposium on System Integration. 2020.01;
4. 小山 恭史, 藤田 浩二, 二村 昭元, 鈴木 志郎, 大川 淳. デッドボールによる手指基節骨粉碎骨折に対して保存治療が奏功したプロ野球選手の1例 東日本整形災害外科学会雑誌. 2020.01; 32(1); 62-65
5. 新開 由香理, 加藤 龍一, 堺 正仁, 柳原 弘志, 藤田 浩二. ロコチェック陽性に関連する要因の検討 日本農村医学会雑誌. 2020.01; 68(5); 588-594
6. 藤田 浩二. Current Knowledge for ICT しきじり感染症カンファレンス しきじり症例の分析術 INFECTION CONTROL. 2020.01; 29(1); 64-68
7. 藤田 浩二. 【感染症 2020-冬のインフルエンザ・夏のオリンピックに備える】インフルエンザ 季節性インフルエンザの診断 内科. 2020.01; 125(1); 17-20
8. Kohtaro Eguchi, Shigeo Kawai, Masayoshi Mukai, Hiroaki Nagashima, Satoshi Shirakura, Taro Sugimoto, Takahiro Asakage. Medial lingual lymph node metastasis in carcinoma of the tongue. Auris Nasus Larynx. 2020.02; 47(1); 158-162
9. 佐々木 亨, 二村 昭元, 鈴木 志郎, 小山 恭史, 若林 良明, 藤田 浩二. 手根管症候群における電気生理学的重症度分類の比較検討 日本手外科学会雑誌. 2020.02; 36(5); 772-776
10. 志村 治彦, 二村 昭元, 藤田 浩二, 鈴木 志郎. 小児上腕骨顆上骨折に対する閉鎖的整復と観血的整復の治療成績の比較検討 日本手外科学会雑誌. 2020.02; 36(5); 732-735
11. 太田 剛, 串田 淑久, 八百 陽介, 二村 昭元, 若林 良明, 大川 淳. 橈骨茎状突起骨片を伴う橈骨遠位端骨折への掌側ロッキングプレート茎状突起スクリューの刺入位置とプレート選択の検討 日本手外科学会雑誌. 2020.02; 36(5); 716-719
12. 天野 祐輔, 志村 治彦, 石突 正文, 中川 照彦, 太田 剛, 吉村 英哉, 二村 昭元. 経験と考察 胸鎖関節後方脱臼治療の変遷 過去15年9例の治療経験から 整形外科. 2020.02; 71(2); 109-112
13. 玉野井 慶彦, 福本 恵三, 小平 聡, 小池 智之, 深井 敦大. ばね指に対する腱鞘切開術後再手術例の検討 日本手外科学会雑誌. 2020.02; 36(5); 758-760
14. 佐々木 亨, 二村 昭元, 鈴木 志郎, 小山 恭史, 若林 良明, 藤田 浩二. 手根管症候群における電気生理学的重症度分類の比較検討 日本手外科学会雑誌. 2020.02; 36(5); 772-776
15. Hoshika S, Nimura A, Takahashi N, Sugaya H, Akita K. Valgus stability is enhanced by flexor digitorum superficialis muscle contraction of the index and middle fingers. J Orthop Surg Res. 2020.03; 15(1); 121
16. 小山 恭史, 藤田 浩二, 二村 昭元, 鈴木 志郎, 大川 淳. デッドボールによる手指基節骨粉碎骨折に対して保存治療が奏功したプロ野球選手の1例 東日本整形災害外科学会雑誌. 2020.03; 32(1); 62-65
17. 藤田 浩二, 廣村 健太郎, 川原 則夫. 開放骨折や高度転位骨折に対する一時的創外固定による staged operation 日本創外固定・骨延長学会雑誌. 2020.03; 31; 41-44
18. 藤田 浩二, 正木 勉. 【免疫チェックポイント阻害薬と分子標的薬による肝障害】新たな免疫チェックポイント分子 肝臓. 2020.03; 61(3); 101-103

19. 中澤 正孝, 掛川 晃. 距骨の後方変位制御機構が足関節の安定化に果たす役割 前距腓靭帯の易損傷性に関する文献的考察 日本柔道整復接骨医学会誌. 2020.03; 28(3); 104-110
20. 服部 惣一, 高澤 修三, 高田 知史, 山田 慎, 大内 洋. 足関節踵腓靭帯における超音波診断の新たな指標 背屈角度と踵腓靭帯角に着目して 日本整形外科超音波学会会誌. 2020.03; 31(1); 204-208
21. Kenro Chikazawa, Ken Imai, Takaki Ito, Azusa Kimura, K O Hiroyoshi, Yokota Miho, Tomoyuki Kuwata, Ryo Konno. Pegfilgrastim Maintains Relative Dose Intensity and Decreases Hospitalisations in Patients With Endometrial Cancer. In Vivo. 2020.03; 34(6); 3669-3673
22. Kawabata A, Nimura A, Fujita K, Ishii S, Okawa A. Locking of the Distal Radioulnar Joint Caused by Dorsal Tear of the Triangular Fibrocartilage Complex A Case Report JBJS Case Connector. 2020.04; 10(2); e0143
23. Harada Masayo, Akita Keiichi. Mouse fibroblast growth factor 9 N143T mutation leads to wide chondrogenic condensation of long bones HISTOCHEMISTRY AND CELL BIOLOGY. 2020.04; 153(4); 215-223
24. 宮嶋 佑, 仲山 勉, 酒井 悠介, 塚田 幸行, 黒坂 健二. 両側一期的 TKA 後急性期における立ち上がり困難度と疼痛および膝関節屈曲可動域との関係 JOSKAS. 2020.04; 45(2); 398-399
25. 酒井 悠介, 仲山 勉, 宮嶋 佑, 塚田 幸行, 黒坂 健二. 両側一期的人工膝関節全置換術後急性期における座位からの立ち上がり困難度と術前筋力との関係 JOSKAS. 2020.04; 45(2); 430-431
26. 馬上 頌子, 明石 義正, 小川 光一, 久倉 勝治, 榎本 剛史, 大原 佑介, 大和田 洋平, 坂下 信悟, 小田 竜也. 幽門輪に近接した胃異所性腓管内乳頭粘液性腫瘍に対して胃内手術により幽門機能温存が得られた 1 例 日本消化器外科学会雑誌. 2020.04; 53(4); 371-379
27. 面谷 透, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 松木 圭介, 渡海 守人, 森岡 健, 上田 祐輔, 星加 昭太, 竹内 康剛, 上條 秀樹, 出口 友彦. 体操選手の肩関節不安定症に対する手術成績 JOSKAS. 2020.04; 45(2); 316-317
28. 面谷 透, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 松木 圭介, 渡海 守人, 森岡 健, 上田 祐輔, 星加 昭太, 竹内 康剛, 上條 秀樹, 出口 友彦. 体操選手における肘関節脱臼後の競技復帰と伸展可動域 JOSKAS. 2020.04; 45(2); 292-293
29. 深井 敦大, 福本 恵三, 小平 聡, 小池 智之, 玉野井 慶彦. Bouchard 結節に対するシリコン人工指関節置換術の治療成績 Erosive OA と non-erosive OA の比較 日本手外科学会雑誌. 2020.04; 36(6); 1007-1010
30. Yuki Tsuruta, Ryo Karakawa, Koya Majima, Satoru Yamamoto, Tomoyoshi Shibata, Hidehiko Yoshimatsu, Hiroki Miyashita, Kenta Tanakura, Tomoyuki Yano. The Reconstruction after a Giant Phyllodes Tumor Resection Using a DIEP Flap. Plast Reconstr Surg Glob Open. 2020.04; 8(4); e2760
31. Tsutsumi M, Nimura A, Akita K. New insight into the iliofemoral ligament based on the anatomical study of the hip joint capsule. Journal of anatomy. 2020.05; 236(5); 946-953
32. Satoru Muro, Ryuzaburo Kagawa, Maika Habu, Hiromasa Ka, Masayo Harada, Keiichi Akita. Coexistence of Dense and Sparse Areas in the Longitudinal Smooth Muscle of the Anal Canal: Anatomical and Histological Analyses Inspired by Magnetic Resonance Images. Clin Anat. 2020.05; 33(4); 619-626
33. Tempei Sato, Kensuke Kataoka, Yoshiaki Ito, Shigetoshi Yokoyama, Masafumi Inui, Masaki Mori, Satoru Takahashi, Keiichi Akita, Shuji Takada, Hiroe Ueno-Kudoh, Hiroshi Asahara. Lin28a/let-7 pathway modulates the Hox code via Polycomb regulation during axial patterning in vertebrates Elife. 2020.05; 9;
34. 東海林 裕, 中島 康晃, 川田 研郎, 永井 鑑, 秋田 恵一, 絹笠 祐介. 【内視鏡外科手術に必要な局所解剖-食道・胃】胸腔鏡下食道切除術に必要な左反回神経周囲の局所解剖 手術. 2020.05; 74(6); 853-859
35. 辛川 領, 吉松 英彦, 矢野 智之. 【再建手術の合併症からのリカバリー】四肢軟部悪性腫瘍再建における合併症の予防と対策 PEPARS. 2020.05; (161); 69-78
36. 四方 宏, 上田 祐輔, 木下 理一郎, 高山 太邦. 著しい肘関節障害を有する関節リウマチ症例に生じた上腕骨顆上骨折に対し一期的に人工肘関節置換術を施行した 1 例 中部日本整形外科災害外科学会雑誌. 2020.05; 63(3); 471-472
37. 服部 惣一. 【低侵襲手術のための術前・術中超音波活用術】陳旧性足関節外側靭帯損傷に対する超音波ガイド下低侵襲手術(足関節外側靭帯修復術) 整形外科最小侵襲手術ジャーナル. 2020.05; (95); 54-64

38. 服部 惣一. 【臨床整形超音波学-エコー新時代、到来。】ネクストステップ 慣れてきたら困ること エコーガイド下手術の可能性 足関節外側靱帯損傷に対するエコーガイド下靱帯修復術を中心に 臨床整形外科. 2020.05; 55(5); 536-540
39. Yoko Ohishi, Aki Mitsuda, Kozue Ejima, Hidetomo Morizono, Tomoyuki Yano, Masahiro Yokoyama, Kengo Takeuchi, Mutsunori Fujiwara, Tetsuo Nemoto, Toshiharu Minabe. Breast implant-associated anaplastic large-cell lymphoma: first case detected in a Japanese breast cancer patient. *Breast Cancer*. 2020.05; 27(3); 499-504
40. Ryo Karakawa, Tomoyuki Yano, Hidehiko Yoshimatsu, Hideyuki Katsuta, Yukiomi Kushihashi, Toshikazu Shimane. Computer-aided Design and Syringe-aided Manufacturing for Mandibular Reconstruction Using a Vascularized Fibula Flap. *Plast Reconstr Surg Glob Open*. 2020.05; 8(5); e2819
41. Janyaruk Suriyut, Satoru Muro, Phichaya Baramee, Masayo Harada, Keiichi Akita. Various significant connections of the male pelvic floor muscles with special reference to the anal and urethral sphincter muscles. *Anat Sci Int*. 2020.06; 95(3); 305-312
42. Kohtaro Eguchi, Satoru Muro, Koh Miwa, Kumiko Yamaguchi, Keiichi Akita. Deep cervical fascia as an anatomical landmark of lingual lymph nodes: An anatomic and histologic study. *Auris Nasus Larynx*. 2020.06; 47(3); 464-471
43. Yutaka Tokairin, Yasuaki Nakajima, Kagami Nagai, Kumiko Yamaguchi, Keiichi Akita, Yusuke Kinugasa. Aortic inflation with agar injection is a useful method of cadaveric preparation which creates a mediastinal anatomy that better mimics the living body for surgical training. *Gen Thorac Cardiovasc Surg*. 2020.06; 68(6); 652-654
44. Hosono S, Fujita K, Nimura A, Akita K. Release of cervical muscular tension improved severe pruritus in moderate-to-severe atopic dermatitis: A case series. *JAAD case reports*. 2020.06; 6(6); 510-513
45. 伴 大輔, 石川 喜也, 室生 暁, 秋田 恵一, 田邊 稔. 【腓頭十二指腸切除に必要な外科解剖と手術手技】腓頭十二指腸切除に必要な腓頭部周囲の脈管解剖 手術. 2020.06; 74(7); 961-968
46. Satoru Yamamoto, Tomoyuki Yano, Gen Furubayashi, Masayuki Sawaizumi. A Labia Majora Sharing Perforator Flap for Labial Defect Reconstruction. *Plast Reconstr Surg Glob Open*. 2020.06; 8(6); e2931
47. Toshikazu Kimura, Tomoyuki Yano, Atsuya Akabane. Temporo-parietal muscle pedicle flap for reconstruction of the anterior skull base after resection of recurrent olfactory groove meningioma: a technical note. *Br J Neurosurg*. 2020.06; 1-4
48. Kenro Chikazawa, Ken Imai, Liangcheng Wang, Tomoyuki Kuwata, Ryo Konno. A cystectomic technique with low risk of rupture for women with benign ovarian cyst. *J Obstet Gynaecol*. 2020.06; 1-3
49. 高田 和生, 木下 淳博, 山口 久美子, 須永 昌代, 秋田 恵一, 若林 則幸, 田中 雄二郎. 【パンデミック下の医学教育-現在進行形の実践報告-】所感 コロナ禍対応で見えてきた、ポスト・コロナ時代に目指すべき医学教育についての提言 医学教育. 2020.06; 51(3); 372-374
50. Shin Takenaka, Kenro Chikazawa, Eri Yoshiizumi, Yusuke Hirose, Masato Tamate, Ken Nakayama, Miki Morioka, Akihiko Sekizawa, Koji Matsumoto. Three-Dimensional Peripheral Bloodstream Model of the Uterus for Laparoscopic Radical Hysterectomy. *J Minim Invasive Gynecol*. 2020.07; 27(5); 1196-1202
51. Sasaki T, Makino K, Nimura A, Suzuki S, Kuroiwa T, Koyama T, Okawa A, Terada H, Fujita K. Assessment of grip-motion characteristics in carpal tunnel syndrome patients using a novel finger grip dynamometer system. *Journal of orthopaedic surgery and research*. 2020.07; 15(1); 245
52. Kuroiwa T, Nimura A, Takahashi Y, Sasaki T, Koyama T, Okawa A, Fujita K. Device Development for Detecting Thumb Opposition Impairment Using Carbon Nanotube-Based Strain Sensors. *Sensors (Basel, Switzerland)*. 2020.07; 20(14);
53. Fujita Koji, Iijima Hirotaka, Eguchi Ryo, Kuroiwa Tomoyuki, Sasaki Toru, Yokoyama Yukihiro, Koyama Takafumi, Nimura Akimoto, Kato Ryuichi, Okawa Atsushi, Takahashi Masaki. Gait analysis of patients with distal radius fracture by using a novel laser Timed Up-and-Go system GAIT & POSTURE. 2020.07; 80; 223-227

54. Ochi A, Muro S, Adachi T, Akita K. Zoning inside the renal fascia: The anatomical relationship between the urinary system and perirenal fat. *International journal of urology : official journal of the Japanese Urological Association*. 2020.07; 27(7); 625-633
55. Kenya Kobayashi, Fumihiko Matsumoto, Yasuji Miyakita, Masaki Arikawa, Go Omura, Satoko Matsumura, Atsuo Ikeda, Azusa Sakai, Kohtaro Eguchi, Yoshitaka Narita, Satoshi Akazawa, Shimpei Miyamoto, Seiichi Yoshimoto. Risk Factors for Delayed Surgical Recovery and Massive Bleeding in Skull Base Surgery. *Biomed Hub*. 2020.07; 5(2); 87-100
56. Kenro Chikazawa, Sachiho Netsu, Ken Imai, Aya Ishiguro, Azusa Kimura, Liangcheng Wang, Tomoyuki Kuwata, Ryo Konno. Nedaplatin use in patients with hypersensitivity reaction episodes to carboplatin. *Taiwan J Obstet Gynecol*. 2020.07; 59(4); 546-550
57. Oh Yoto, Yamamoto Kouhei, Hashimoto Jun, Fujita Koji, Yoshii Toshitaka, Fukushima Kazuyuki, Kurosa Yoshiro, Wakabayashi Yoshiaki, Kitagawa Masanobu, Okawa Atsushi. Biological activity is not suppressed in mid-shaft stress fracture of the bowed femoral shaft unlike in "typical" atypical subtrochanteric femoral fracture: A proposed theory of atypical femoral fracture subtypes BONE. 2020.08; 137; 115453
58. Bird AD, Croft BM, Harada M, Tang L, Zhao L, Ming Z, Bagheri-Fam S, Koopman P, Wang Z, Akita K, Harley VR. Ovotesticular disorders of sex development in FGF9 mouse models of human synostosis syndromes. *Human molecular genetics*. 2020.08; 29(13); 2148-2161
59. Keiichi Akita. Abstracts presented at the meeting of the 23rd Congress of the Japanese Research Society of Clinical Anatomy. *Surg Radiol Anat*. 2020.08; 1517-1525
60. 池田 拓末, 仲山 勉, 久保木 通, 皆川 雄太, 塚田 幸行, 小川 博之, 平澤 直之. 端座位での前方リーチ動作における骨盤帯・胸腰椎の動態解析 *Hip Joint*. 2020.08; 46(2); S301-S304
61. 皆川 雄太, 仲山 勉, 池田 拓末, 久保木 通, 塚田 幸行, 小川 博之, 平澤 直之. THA 後患者の不安要素に対する量的・質的解析 *Hip Joint*. 2020.08; 46(2); S168-S170
62. 柳生 枝実, 宇留野 裕太, 塚田 幸行, 小川 博之, 黒坂 健二, 仲山 勉, 平澤 直之. 抗凝固薬・抗血小板薬・血管拡張薬・脳循環代謝改善薬が人工股関節全置換術の周術期へ及ぼす影響 *Hip Joint*. 2020.08; 46(2); S43-S45
63. Kato MK, Muro S, Kato T, Miyasaka N, Akita K. Spatial distribution of smooth muscle tissue in the female pelvic floor and surrounding the urethra and vagina. *Anatomical science international*. 2020.09; 95(4); 516-522
64. Nasu H, Nimura A, Yamaguchi K, Akita K. Morphology of the anterolateral ligament: a complex of fibrous tissues spread to the anterolateral aspect of the knee joint. *Anatomical science international*. 2020.09; 95(4); 470-477
65. Koh-Ichi Yamaki, Keiichi Akita. Abstracts presented at the Joint meeting of the 22nd Congress of the Japanese Research Society of Clinical Anatomy and the 3rd Congress of Kurume Research Society of Clinical Anatomy. *Surg Radiol Anat*. 2020.09; 1393-1403
66. 野呂瀬 美生, 二村 昭元, 鈴木 志郎. 骨未成熟な反復性肩関節脱臼に、鏡視下 Bankart 修復術を施行した一例 肩関節. 2020.09; 44(1); 43-46
67. 星加 昭太, 二村 昭元. 【機能的アプローチからみる肘のスポーツ障害治療】肘関節の解剖と機能 整形外科最小侵襲手術ジャーナル. 2020.09; (96); 2-11
68. 上條 秀樹, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 松木 圭介, 渡海 守人, 森岡 健, 上田 祐輔, 星加 昭太, 濱田 博成, 竹内 康剛. 上腕骨側デザインの違いによるリバース型人工肩関節の術後 1 年の成績比較 肩関節. 2020.09; 44(1); 188-191
69. 青山 広道, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 松木 圭介, 渡海 守人, 森岡 健, 星加 昭太, 上田 祐輔, 竹内 康剛, 上條 秀樹, 出口 友彦. リバース型人工肩関節置換術における上腕骨側の単純 X 線評価 肩関節. 2020.09; 44(1); 112-115
70. Itsuko Okuda, Yumika Yamakawa, Nobu Mitani, Naoko Ota, Marie Kawabata, Naoki Yoshioka. Objective evaluation of the relationship between facial expression analysis by the facial action coding system (FACS) and CT/MRI analyses of the facial expression muscles. *Skin Res Technol*. 2020.09; 26(5); 727-733

71. Ryo Karakawa, Hidehiko Yoshimatsu, Kenta Tanakura, Hiroki Miyashita, Tomoyoshi Shibata, Yukiko Kuramoto, Tomoyuki Yano. An anatomical study of the lymph-collecting vessels of the medial thigh and clinical applications of lymphatic vessels preserving profunda femoris artery perforator (LpPAP) flap using pre- and intraoperative indocyanine green (ICG) lymphography. *J Plast Reconstr Aesthet Surg.* 2020.09; 73(9); 1768-1774
72. Miwa K, Tsutsumi M, Fukino K, Eguchi K, Okada R, Akita K. An anatomical study of the anterior wall of the hypopharyngeal and the cervical esophageal junction. *Auris, nasus, larynx.* 2020.10; 47(5); 849-855
73. 二村 昭元, 秋田 恵一. 【上腕骨外側上顆炎の治療】＜手術療法＞関節内鏡視における肘関節外側組織の解剖解説 *Orthopaedics.* 2020.10; 33(11); 55-60
74. 鈴木 志郎. 【早わかり縫合・吻合のすべて】(2章) 部位・組織別の縫合・吻合法 筋・筋膜・腱の縫合 臨床外科. 2020.10; 75(11); 48-50
75. 中村 宜之, 中澤 正孝, 林 功栄, 米田 敬, 安井 正佐也. 骨折部の限局性圧痛閾値の変化と骨癒合の関係 日本柔道整復接骨医学会誌. 2020.10; 29(2); 71-80
76. 金子 誠, 高橋 憲正, 松木 圭介, 横山 健一, 上田 祐輔, 星加 昭太, 菅谷 啓之. 肩関節鏡視下手術における手術用グローブのピンホール発生率と縫合回数の関連 臨床整形外科. 2020.10; 55(10); 1149-1153
77. 岡田 拓也, 服部 惣一, 高澤 修三, 山田 慎, 加藤 有紀, 大内 洋. 関節鏡下 Ganglion 切除のマーキングのために使用した塩化メチルロザニリン (商品名ピオクタニン) により皮膚潰瘍を起こした 1 例 創傷. 2020.10; 11(4); 213-215
78. Tomoyuki Yano, Ryo Karakawa, Hidehiko Yoshimatsu, Yuma Fuse, Tomoyoshi Shibata, Yukiko Kuramoto, Nobuko Suesada, Hiroki Miyashita. The Feasibility of Harvesting an Innervated Profunda Artery Perforator Flap for Breast Reconstruction. *Plast Reconstr Surg Glob Open.* 2020.10; 8(10); e3160
79. Akiko Ito, Kenya Kobayashi, Mika Shiotsuka, Tetsufumi Sato, Go Omura, Yoshifumi Matsumoto, Atsuo Ikeda, Azusa Sakai, Kohtaro Eguchi, Tomonari Takano, Fumihiko Matsumoto, Osamu Kobayashi, Satoshi Iwata, Seiichi Yoshimoto. Uniform infection screening allowed safe head and neck surgery during the coronavirus disease 2019 pandemic in Japan. *Jpn J Clin Oncol.* 2020.10;
80. Masanori Isobe, Yuki Kataoka, Kenro Chikazawa, Hiroshi Nishigori, Toshifumi Takahashi, Takayuki Enomoto. The number of overall hysterectomies per population with the perimenopausal status is increasing in Japan: A national representative cohort study. *J Obstet Gynaecol Res.* 2020.10; 46(12); 2651-2661
81. Sritara S, Tsutsumi M, Fukino K, Matsumoto Y, Ono T, Akita K. Evaluating the morphological features of the lateral pterygoid insertion into the medial surface of the condylar process. Clinical and experimental dental research. 2020.11;
82. Ienaga N, Fujita K, Koyama T, Sasaki T, Sugiura Y, Saito H. Development and User Evaluation of a Smartphone-Based System to Assess Range of Motion of Wrist Joint. *Journal of hand surgery global online.* 2020.11; 2(6); 339-342
83. Kenya Kobayashi, Seiichi Yoshimoto, Mizuo Ando, Fumihiko Matsumoto, Naoya Murakami, Go Omura, Yoshitaka Honma, Yoshifumi Matsumoto, Atsuo Ikeda, Azusa Sakai, Kohtaro Eguchi, Akiko Ito, Eigitsu Ryo, Yasushi Yatabe, Taisuke Mori. Full-coverage TP53 deep sequencing of recurrent head and neck squamous cell carcinoma facilitates prognostic assessment after recurrence. *Oral Oncol.* 2020.11; 113; 105091
84. Kenro Chikazawa, Kuwata Tomoyuki. Why not use "Twitter" of core clinical journals for rapid dissemination of medical information during the COVID-19 pandemic? *Arch Gynecol Obstet.* 2020.11; 302(5); 1047-1048
85. Saya Horiuchi, Akimoto Nimura, Masahiro Tsutsumi, Shiro Suzuki, Koji Fujita, Taiki Nozaki, Keiichi Akita. Anatomical relationship between the morphology of the styloid process of the ulna and the attachment of the radioulnar ligaments. *J Anat.* 2020.12; 237(6); 1032-1039
86. Eiichiro Kagawa, Akimoto Nimura, Hisayo Nasu, Ryuichi Kato, Keiichi Akita. Fibrous Connection Between Cervical Nerve and Zygapophysial Joint and Implication of the Cervical Spondylotic Radiculopathy: An Anatomic Cadaveric Study. *Spine (Phila Pa 1976).* 2020.12; Publish Ahead of Print;

87. Ryo Karakawa, Hidehiko Yoshimatsu, Erisa Maeda, Tomoyoshi Shibata, Kenta Tanakura, Yukiko Kuramoto, Hiroki Miyashita, Tomoyuki Yano. Use of the Profunda Femoris Artery Perforator Flap for Reconstruction after Sarcoma Resection. Plast Reconstr Surg Glob Open. 2020.12; 8(12); e3289
88. Soichi Hattori, Kentaro Onishi, Yuji Yano, Yuki Kato, Hiroshi Ohuchi, MaCalus V Hogan, Tsukasa Kumai. Sonographically Guided Anchor Placement in Anterior Talofibular Ligament Repair Is Anatomic and Accurate. Orthop J Sports Med. 2020.12; 8(12); 2325967120967322
89. Yusuke Kimura, Tsuneo Yamashiro, Yuki Saito, Kaoru Kitsukawa, Hisateru Niki, Hidefumi Mimura. MRI findings of spring ligament injury: association with surgical findings and flatfoot deformity. Acta Radiol Open. 2020.12; 9(12); 2058460120980145

[書籍等出版物]

1. 秋田 恵一. 未来を創る注目の大学 Selection 東京医科歯科大学医学部医学科. 私学マネジメント協会, 2020.02 (ISBN : 01047837)
2. 辛川 領. 新版 頭頸部手術カラーアトラス. パーソン書房, 2020.02 (ISBN : 978-4-907095-63-5)
3. 磯部 真倫, 古俣 大, 堀澤 信, 竹中 慎, 砂田 真澄, 羽田 智則, 今井 賢, 平石 光, 小野 健太郎, 近澤 研郎, 伊東 孝晃, 黒田 浩, 出浦 伊万里, 棚瀬 康仁, 高野 みずき, 松浦 基樹, 玉手 雅人, 林 茂徳, 土田 奈々枝, 武内 詩織, 山本 さやか. 動画で学ぶ! 婦人科腹腔鏡手術トレーニング~手術経験数より大事なトレーニング法を知る. 中外医学社, 2020.04 (ISBN : 978-4-498-16004-0)
4. 秋田 恵一, 二村 昭元. 運動器臨床解剖学ーチーム秋田の「メゾ解剖学」基本講座ー. 全日本病院出版会, 2020.05 (ISBN : 978-4-86519-274-2)
5. 東海林 裕, 中島 康晃, 川田 研郎, 永井 鑑, 秋田 恵一, 絹笠 祐介. 胸腔鏡下食道切除術に必要な左反回神経周囲の局所解剖 (特集 内視鏡外科手術に必要な局所解剖: 食道・胃). 金原出版, 2020.05 (ISBN : 00374423)
6. 辛川 領. PEPARS No.161 再建外科の合併症からのリカバリー. 全日本病院出版会, 2020.05 (ISBN : 978-4-86519-361-9)
7. 服部 惣一. 陳旧性足関節外側靱帯損傷に対する超音波ガイド下低侵襲性手術 整形外科最少侵襲手術ジャーナル (95). 全日本病院出版会, 2020.05 (ISBN : 978-4-88117-788-4 C3047)
8. 服部 惣一. エコーガイド下手術の可能性 臨床整形外科 (55-5). 医学書院, 2020.05 (ISBN : 0557-0433)
9. 伴 大輔, 石川 喜也, 室生 暁, 秋田 恵一, 田邊 稔. 臍頭十二指腸切除に必要な臍頭周囲の脈管解剖 (特集 臍頭十二指腸切除に必要な外科解剖と手術手技). 金原出版, 2020.06 (ISBN : 0037-4423)
10. 入江 有紀, 大日方 大亮, 塚田 実郎, 衣袋 健司, 荒川 滋行, 角谷 祐弥, 鈴木 秋吾, 橋本 翔, 中原 健, 船越 大吾, 桜井 文紀, 堀 祐太郎, 吉澤 剛, 持田 淳一, 山口 健哉, 高橋 悟. 傍大動脈リンパ節郭清術併用腹腔鏡下左腎尿管全摘除術施行後に発症した難治性リンパ漏の一例. 医学図書出版, 2020.09 (ISBN : 978-4-86517-389-5)
11. 服部 惣一. 足関節外側靱帯断裂 整形外科レジデントのための下肢ベーシック手術. 日本医事新報社, 2020.10 (ISBN : 978-4-7849-5813-9)
12. 矢野智之. 実は知らなかった! 新たに学ぶ頭頸部再建周術期管理の10の盲点. 全日本病院出版会, 2020.12 (ISBN : 978-4-86519-368-8)
13. 橘川 薫. 関節のMRI 第3版. メディカルサイエンスインターナショナル, 2020.12 (ISBN : 978-4-8157-0187-1)

[総説]

1. 二村 昭元. [共同研究講座からの研究報告] 中高年の肩はなぜ痛みやすいのか? 構造から考える肩疼痛性疾患の考察 共済総合研究. 2020.03; (80); 165-176
2. 二村 昭元. column 解剖と臨床 臨床整形外科. 2020.05; 55(5); 656-661
3. 藤田 浩二. 整形外科 エコーを用いた手根管症候群の診断と病態解明の試み 映像情報 Medical. 2020.05; 52(6); 72-75
4. 二村 昭元, 堤 真大, 秋田 恵一. 関節の解剖学における正常構造の新知見 画像診断. 2020.12; 41(1); 8-18

[講演・口頭発表等]

1. 二村 昭元. 上肢解剖からわかった新知見 ~ 疼痛の発症機序と治療薬も含めて ~. 山形整形外科研究会手外科セミナー 2020.01.11 山形市, 山形県
2. 矢野 智之, 辛川 領. "皮弁の質" を重視する再建術. 第 38 回日本口腔腫瘍学会総会 2020.01.24 札幌市, 北海道
3. 江口 紘太郎, 小村 豪, 伊東 明子, 坂井 梓, 池田 篤生, 松村 聡子, 小林 謙也, 吉本 世一. レンパチニブが完全奏功したと考えられた下咽頭癌の一例. 第 30 回日本頭頸部外科学会総会 2020.01.31 宜野湾市, 沖縄県
4. 二村 昭元. 放射線科医に聞いてほしい骨関節解剖の新知見. 第 31 回骨軟部放射線研究会 2020.02.07 中央区, 東京都
5. Misaki Shoji, Jitsuro Tsukada, Naohiro Sudo, Takahiro Miyauchi, Kazu Shibutani, Kenichiro Tago, Takayuki Matsumoto, Mariko Mizuno, Yusuke Toda, Kenji Ibukuro, Masahiro Okada. Multifocal epithelioid hemangioma involving the right low extremity in a pediatric patient. 第 31 回骨軟部放射線研究会 2020.02.07 中央区, 東京都
6. 近澤 研郎. TLH の解剖-尿管同定と子宮周囲の血管を中心に-悪性への発展を目指して. 静岡県産婦人科内視鏡懇話会 2020.02.15 静岡市, 静岡県
7. 近澤 研郎, 室生 暁, 今井 賢, 伊東 孝晃, 石黒 彩, 桑田 知之, 今野 良. 膀胱下腹筋膜を意識した骨盤リンパ節 en-block 郭清. 第 42 回日本産婦人科手術学会 2020.02.23 京都市, 京都府
8. 今井 賢, 近澤 研郎, 伊東 孝晃, 木村 あずさ, 石黒 彩, 桑田 知之, 今野 良. 患者を犠牲にしない on the job training への挑戦 自作 TLH シミュレーター. 第 42 回日本産婦人科手術学会 2020.02.23 京都市, 京都府
9. 伊東 孝晃, 今井 賢, 近澤 研郎, 木村 あずさ, 石黒 彩, 王良 誠, 桑田 知之, 今野 良. 尿管を探すことなく自然に見える 前方+側方ハイブリットアプローチ. 第 42 回日本産婦人科手術学会 2020.02.23 京都市, 京都府
10. 坂 なつみ, 二村 昭元, 河野 博隆, 秋田 恵一. 橈骨掌尺側縁に付着する線維構造に関する解剖学的研究 Volar rim 骨片を伴う橈骨遠位端骨折との関連. 日本整形外科学会雑誌 2020.03.01 Web
11. 堤 真大, 二村 昭元, 秋田 恵一. 腸骨大腿靱帯と股関節包および周囲の腱・腱膜構造の解剖学的関係. 第 125 回日本解剖学会総会・全国学術集会 2020.03.25 Web
12. 吹野 恵子, 堤 真大, 二村 昭元, 三輪 好, 小野 卓史, 秋田 恵一. 嚥下運動における口蓋咽頭筋の重要性. 第 125 回日本解剖学会総会・全国学術集会 2020.03.26 Web
13. 松丸 大輔, 村嶋 亜紀, 宮川 信一, 原田 理代, 山田 源, 中西 剛. 総排泄腔分割の三次元イメージング解析: 発生毒性メカニズムの解明に向けて. 日本薬学会第 140 年会 2020.03.26 Web
14. Masahiro Tsutsumi, Akimoto Nimura, Keiichi Akita. Anatomy of the hip joint capsule for a better understanding of the hip stabilization. The 2nd Annual Congress of Asia Society of Hip Arthroscopy & Preservation 2020.04.05 Web
15. 石黒 彩, 桑田 知之, 入江 佑子, 木村 あずさ, 大森 恵, 今井 賢, 王良 誠, 近澤 研郎, 堀内 功, 高木 健次郎, 今野 良. 経腔超音波で見えない骨盤内腫瘍: 会陰部痛での見落としを防ぐために. 第 72 回日本産科婦人科学会学術講演会 2020.04.23 Web
16. 近澤 研郎, 根津 幸穂, 黄 弘吉, 石黒 彩, 伊東 孝晃, 今井 賢, 入江 佑子, 王良 誠, 堀内 功, 桑田 知之, 高木 健次郎, 今野 良. ペバシズマブ併用化学療法は, プラチナ不応性再発卵巣癌の全生存期間を改善する. 第 72 回日本産科婦人科学会学術講演会 2020.04.23 Web
17. 藤田 浩二, 鍋木 秀俊, 二村 昭元, 加藤 龍一, 高橋 正樹, 大川 淳. ドミノ骨折予防を目指した橈骨遠位端骨折患者の歩行評価. 第 93 回日本整形外科学会学術総会 2020.05.22 Web
18. 池田 達宣, 志村 治彦, 富澤 将司, 仲津留 恵日, 山本 皓子, 塚本 和矢, 二村 昭元, 藤田 浩二, 鈴木 志郎, 大川 淳. 橈骨遠位端骨折手術における術中透視時間短縮の試み. 第 93 回日本整形外科学会学術総会 2020.05.22 Web
19. 塚本 和矢, 志村 治彦, 富澤 将司, 仲津留 恵日, 山本 皓子, 池田 達宣, 二村 昭元, 鈴木 志郎, 藤田 浩二, 大川 淳. 母指 CM 関節脱臼に対する背側関節包-靱帯複合体の修復. 第 93 回日本整形外科学会学術総会 2020.05.22 Web

20. 佐々木 亨, 川端 茂徳, 藤田 浩二, 二村 昭元, 鈴木 志郎, 星野 優子, 関原 謙介, 足立 善昭, 渡部 泰士, 佐藤 慎司, 三谷 悠貴, 大川 淳. 神経磁界計測を用いた手根管症候群の伝導障害部位の診断. 第 93 回日本整形外科学会学術総会 2020.05.22 Web
21. 小山 恭史, 藤田 浩二, 渡辺 昌, 佐々木 亨, 二村 昭元, 斉藤 英雄, 大川 淳. 非接触型センサーと機械学習を用いた, 頸髄症における手指動作の解析と診断法の開発. 第 93 回日本整形外科学会学術総会 2020.05.22 Web
22. 伊東 孝晃, 今井 賢, 近澤 研郎, 石黒 彩, 木村 あずさ, 堀内 功, 桑田 知之, 高木 健次郎, 今野 良. 当科での白金感受性再発卵巣癌に対するオラパリブ投与の有害事象 後方視的検討. 第 139 回関東連合産科婦人科学会 2020.06.14 Web
23. 石黒 彩, 近澤 研郎, 根津 幸穂, 今井 賢, 伊東 孝晃, 木村 あずさ, 桑田 知之, 今野 良. カルボプラチンに対する薬剤過敏性反応が出現した卵巣癌患者のネダプラチンの奏効率 (優秀演題候補). 第 139 回関東連合産科婦人科学会 2020.06.14 Web
24. Kenji Ibukiro, Kenichiro Tago, Kazu Shibutani, Mariko Mizuno, Takahiro Miyauchi, Misaki Shoji, Naohiro Sudo, Yusuke Toda, Jitsuro Tsukada, Masahiro Okada. The relationship between the clinical outcomes and the clinical and radiological findings in patients with pneumatosis intestinalis. ESGAR2020 2020.06.19 Web
25. 近澤 研郎, 伊東 孝晃, 今井 賢, 今野 良. 子宮悪性腫瘍手術時の、腔分泌物細胞診には高率に癌細胞が存在する. 第 61 回日本臨床細胞学会総会 2020.06.20 Web
26. 志村 治彦, 二村 昭元, 藤田 浩二, 鈴木 志郎. 小児上腕骨顆上骨折に対する閉鎖的整復と観血的整復の治療成績の比較検討. 第 63 回 日本手外科学会学術集会 2020.06.25 Web
27. 佐々木 亨, 二村 昭元, 鈴木 志郎, 小山 恭史, 若林 良明, 藤田 浩二. 手根管症候群における電気生理学的重症度分類の比較検討. 第 63 回 日本手外科学会学術集会 2020.06.25 Web
28. 山本 皓子, 若林 良明, 能瀬 宏行, 藤田 浩二, 二村 昭元. 舟状骨偽関節の術後経過不良例に対し遠位骨片摘出術を行った 1 例. 第 63 回 日本手外科学会学術集会 2020.06.25 Web
29. 串田 淑久, 太田 剛, 酒枝 健太郎, 田村 友里, 藤田 浩二, 二村 昭元. 新しい鋼線締結型創外固定器 (ICHI-FIXATOR System) の使用経験. 第 46 回日本骨折治療学会学術集会 2020.07.03 Web
30. Yusuke Ueda, Hiroyuki Sugaya, Norimasa Takahashi, Morihito Tokai, Takeshi Morioka, Shota Hoshika. Clinical and Radiographic Outcomes after Arthroscopic Iliac Bone Grafting for Traumatic Anterior Shoulder Instability with Significant Glenoid Bone Loss – A Minimum of Five-year Follow-up. AOSSM 2020 Annual Meeting 2020.07.13 Web
31. 舟越 優, 那波 伸敏, 山口 久美子, 沼沢 益行, 藤原 武男, 秋田 恵一. 医学専門教育早期における支援の有用性、学業成績との関連 グループベース軌跡モデリング解析. 第 52 回日本医学教育学会大会 2020.07.18 Web
32. 山口 久美子, 那波 伸敏, 藤原 武男, 秋田 恵一. 基礎医学を学ぶ上でのソーシャルキャピタルの重要性について. 第 52 回日本医学教育学会大会 2020.07.18 Web
33. 川上 千春, 山口 久美子, 沼沢 益行, 那波 伸敏, 中川 美奈, 則武 加奈子, 鶴田 潤, 秋田 恵一. 多職種連携教育 (IPE) における学科別の学び方の特徴 5 学科間の比較. 第 52 回日本医学教育学会大会 2020.07.18 Web
34. 須永 昌代, 鶴田 潤, 山口 久美子, 那波 伸敏, 木下 淳博, 秋田 恵一, 金子 英司. 東京医科歯科大学内の教員による教員のためのコーチング研修の実施概要報告. 第 52 回日本医学教育学会大会 2020.07.18 Web
35. 近澤 研郎. 婦人科手術における合併症対策. ETHICONweb セミナー 2020.08.05 Web
36. 串田 淑久, 太田 剛, 新井 嘉容, 鈴木 志郎, 藤田 浩二, 二村 昭元, 大川 淳. 肘部管症候群の病因と疫学. 第 60 回関東整形災害外科学会 2020.08.21 Web
37. 佐藤 哲也, 中川 照彦, 佐々木 研, 鍋木 秀俊, 鈴木 志郎, 藤田 浩二, 二村 昭元, 長瀬 寅, 土屋 正光, 大川 淳. 野球肘の診断と治療 上腕骨小頭離断性骨軟骨炎に対する骨釘移植術の治療成績. 第 60 回関東整形災害外科学会 2020.08.21 Web
38. 星加 昭太, 二村 昭元, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 秋田 恵一. 野球肘の診断と治療 肘関節尺側側副靱帯の構造. 第 60 回関東整形災害外科学会 2020.08.21 Web

39. 近澤 研郎. エビデンスを元に卵巣機能温存に拘った核出術. 第3回オンライン西梅田婦人科ラパロセミナー 2020.08.22 Web
40. Ryo Karakawa. Profunda femoris Artery Perforator (PAP) flap: An anatomical study of the correlation of the perforators, the accessory saphenous vein, and the lymph collecting vessels and clinical applications of Lymphatic Vessels Preserving PAP (LpPAP) flap. JSPRS award of excellence 2020.08.26 Nagoya, Aichi
41. 松丸 大輔, 村嶋 亜紀, 宮川 信一, 原田 理代, 山田 源, 中西 剛. 三次元イメージング技術を用いた総排泄腔分割の解析: 発生異常メカニズムの解明に向けて. フォーラム 2020 衛生薬学・環境トキシコロジー 2020.09.04 Web
42. 鈴木 開, 秋山 唯, 平野 貴章, 三井 寛之, 遠藤 渉, 軽部 朋子, 原口 直樹, 橘川 薫, 長宗我部 基弘, 高木 正之, 中島 久弥, 仁木 久照. 足関節炎で診断された距骨頸部に発生した骨膜下類骨骨腫の1例. 第53回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会 2020.09.11 Web
43. Naohiro Sudo, Jitsuro Tsukada, Kenji Ibukuro, Misaki Shoji, Takahiro Miyauchi, Kazu Shibutani, Kenichiro Tago, Mariko Mizuno, Takayuki Matsumoto, Yusuke Toda, Masahiro Okada. A successful embolization of closest upstream lymph-node using isocenter puncture (ISOP) technique under fluoroscopy for a patient with intractable postoperative lymphorrhea. . Cardiovascular and Interventional Radiological Society of Europe 2020 2020.09.12 Web
44. 庄司 美咲, 衣袋 健司, 首藤 直大, 宮内 貴弘, 渋谷 和, 田江 健一郎, 松本 隆之, 水野 真利子, 戸田 悠介, 塚田 実郎, 岡田 真広. 限局性腹腔動脈解離 22 例と腹腔動脈瘤 22 例の臨床並びに画像所見に関する比較検討. 第49回日本 IVR 学会総会 2020.09.14 Web
45. 首藤 直大, 塚田 実郎, 大日方 大亮, 庄司 美咲, 宮内 貴弘, 渋谷 和, 田江 健一郎, 水野 真利子, 松本 隆之, 戸田 悠介, 衣袋 健司, 岡田 真広. 腎盂移行上皮癌に対する術後リンパ漏に対して透視下直接穿刺法による 経皮的リンパ管塞栓術が奏功した1例. 第49回日本 IVR 学会総会 2020.09.14 Web
46. 近澤 研郎. 悪性腫瘍手術を見据えた TLH- 良性手術でこそ剥離層にこだわる. 埼玉県婦人科腫瘍オンラインカンファレンス 2020.09.15 Web
47. 二村 昭元. 肩関節解剖トレーニング-Basic to Advanced-. Mitek Shoulder Basic Seminar 2020.09.23 Web
48. 鶴田 優希, 宮下 宏紀, 吉松 英彦, 倉元 有木子, 柴田 知義, 末貞 伸子, 山本 真魚, 山田 真由香, 辛川 領, 布施 佑馬, 前田 恵里沙, 泉本 真美子, 神谷 佳亮, 矢野 智之. 片側デザインの遊離腹部皮弁を用いて乳房再建を施行した一例. 第8回日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会 2020.10.02 Web
49. 大石 陽子, 藤原 睦憲, 密田 亜希, 江嶋 梢, 森園 英智, 矢野 智之, 横山 雅大, 竹内 賢吾, 根本 哲生, 三鍋 俊春. 本邦初 BIA-ALCL 症例報告. 第28回日本乳癌学会総会 2020.10.09 Web
50. 上田 祐輔, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 松木 圭介, 渡海 守人, 森岡 健, 星加 昭太. 中高年の反復性肩関節前方脱臼の特徴と関節鏡視下手術成績. 第47回日本肩関節学会 2020.10.09 Web
51. 新開 由香理, 加藤 龍一, 堺 正仁, 柳原 弘志, 藤田 浩二. ロコチェック陽性に関連する要因の検討. 第69回日本農村医学会学術総会 2020.10.15 Web
52. 橘川 薫, 木村 裕介, 三村 秀文, 仁木 久照. 後脛骨筋腱機能不全 (PTTD) におけるパネ靱帯損傷と三角靱帯損傷の isotropic 3D MRI による検討. 第35回日本整形外科学会基礎学術集会 2020.10.15 Web
53. 近澤 研郎. 当院の腹腔鏡下広汎子宮全摘術. 婦人科アドスプレーミーティング 2020.10.15 Web
54. 堤 真大, 二村 昭元, 秋田 恵一. 腸骨大腿靱帯が動的安定化機構を構成する可能性—解剖学的研究—. 第47回日本股関節学会学術集会 2020.10.23 四日市市, 三重県 (Web 同時開催)
55. 柴田 知義, 矢野 智之, 吉松 英彦, 宮下 宏紀, 倉元 有木子, 眞島 昂也, 鶴田 優希. 1 次 TE 留置時に昇圧して止血確認する重要性の検討. 第63回日本形成外科学会総会・学術集会 2020.10.26 Web
56. 鶴田 優希, 矢野 智之, 宮下 宏紀, 倉元 有木子, 吉松 英彦, 柴田 知義, 鈴木 明世, 森山 壮, 辛川 領, 眞島 昂也, 坪根 隼次郎. 内胸静脈への逆行性静脈吻合を利用した腹部遊離皮弁での乳房再建の3例. 第63回日本形成外科学会総会・学術集会 2020.10.26 Web
57. 近澤 研郎. TLH のアプローチ・尿管損傷予防のための解剖. 第8回新潟婦人科内視鏡手術セミナー 2020.11.03 Web

58. 近澤 研郎. 少ない症例での専攻医への手術教育をどうするか? —動画アーカイブ、オンラインミーティング、部分執刀教育での取り組み (教育セッション). 第 43 回日本産婦人科手術学会 2020.11.07 Web
59. Tomoyuki Yano. Combined SIEA and SCIP double pedicle flap (SaS flap) for breast reconstruction. PRS Korea 2020 2020.11.13 Web
60. Ryo Karakawa. Profunda femoris Artery Perforator (PAP) flap: An anatomical study of the correlation of the perforators, the accessory saphenous vein, and the lymph collecting vessels and clinical applications of Lymphatic Vessels Preserving PAP (LpPAP) flap. PRS KOREA 2020 2020.11.13 Web
61. 馬上 頌子, 室生 暁, 秋田 恵一. 女性の肛門挙筋の筋束分布と 直腸への付着について. 第 75 回大腸肛門病学会学術集会 2020.11.13 Web
62. 近澤 研郎. 当科で行っている TLH の解剖教育 腔・膜・操作の意義を専攻医に教育する (腹腔鏡セミナー). 第 140 回関東連合産科婦人科学会 2020.11.14 Web
63. 鶴田 優希, 矢野 智之, 吉松 英彦, 宮下 宏紀, 倉元 有木子, 柴田 知義, 末貞 伸子, 山本 真魚, 辛川 領, 布施 佑馬, 前田 恵里沙, 神谷 佳亮. DIEP Flap の鬱血に対し SIEV を用いたドレナージにより救済を行なった 3 症例の検討. 第 47 回日本マイクロサージャリー学会学術集会 2020.11.20 Web
64. 岡澤 亮平, 鷲尾 利克, 鈴木 孝司, 千葉 慎二, 辛川 領, 矢野 智之, 荒船 龍彦. ICP アルゴリズムを用いた乳房再建患者データの物理マーカーレス高速レジストレーション. 第 29 回日本コンピューター外科学会 2020.11.22 Web
65. 金子 晃太郎, 鈴木 孝司, 千葉 慎二, 鷲尾 利克, 辛川 亮, 矢野 智之, 荒船 龍彦. 健側乳房と再建乳房の形状差を導出する乳房再建術中支援システム. 第 29 回日本コンピューター外科学会 2020.11.22 Web
66. 門田 英輝, 小栗 晋, 矢野 智之, 高木 誠司, 大慈弥 裕之, 下村 景太, 橋爪 誠, 江藤 正俊. 本邦におけるロボット支援手術の今後の展開 九州大学発 supermicrosurgery 専用ロボットの開発に向けて. 第 29 回日本コンピューター外科学会 2020.11.22 Web
67. 橋川 薫, 木村 裕介, 仁木 久照. 後脛骨筋腱機能不全 (PTTD) におけるパネ靭帯損傷と三角靭帯損傷の isotropic 3D MRI 所見: 手術症例による検討. 第 45 回日本足の外科学会学術集会 2020.11.27 Web
68. Masayo Harada, Keiichi Akita. Mouse fibroblast growth factor 9 N143T mutation leads to wide chondrogenic condensation of long bones. The 43rd Annual Meeting of the Molecular Biology Society of Japan MBSJ 2020 Online 2020.12.02 Web
69. 二村 昭元. 肩・肘関節解剖に関する最近の知見. 令和 2 年度第 5 回兵庫県整形外科医会学術講演会 2020.12.05 Web
70. Tomoyuki Yano. New idea and concept of iPAP flap and SaS flap for breast reconstruction. TSPS 2020 2020.12.05 Web
71. 近澤 研郎, 林 茂徳, 今井 賢, 伊東 孝晃, 桑田 知之, 今野 良. 腹腔鏡下広汎子宮全摘術を新規導入してわかったこと 腔壁切除、神経温存、腫瘍の isolation 全ての難易度が高く、体癌とは大きく異なる (シンポジウム). 第 60 回日本産科婦人科内視鏡学会 2020.12.14 Web
72. 今井 賢, 近澤 研郎, 伊東 孝晃, 木村 あずさ, 石黒 彩, 横田 美帆, 黄 弘吉, 三澤 将大, 桑田 知之, 今野 良. 自作 TLH シミュレーター「ウテリちゃん」を用いた修練医の指導 (ワークショップ). 第 60 回日本産科婦人科内視鏡学会 2020.12.14 Web
73. 木村 あずさ, 今井 賢, 近澤 研郎, 横田 美, 黄 弘吉, 石黒 彩, 伊東 孝晃, 大森 恵, 三澤 将大, 入江 佑子, 桑田 知之, 今野 良. 高度肥満の子宮体癌腹腔鏡下手術予定患者に対する術前入院体重減量プログラムは効果的に体重を減少させる. 第 60 回日本産科婦人科内視鏡学会 2020.12.14 Web
74. 伊東 孝晃, 今井 賢, 近澤 研郎, 三澤 将大, 木村 あずさ, 石黒 彩, 黄 弘吉, 横田 美帆, 桑田 知之, 今野 良. 尿管を探さない安全な TLH —前方+側方ハイブリットアプローチ—. 第 60 回日本産科婦人科内視鏡学会 2020.12.14 Web
75. Shimano S., Ohkawa R., Nambu M., Sasaoka M., Yamazaki A., Fujii Y., Igarashi K., Horiuchi Y., Lai S.J., Kameda T., Ichimura N., Fujita K., Tohda S. and Tozuka M. Dramatic change of high-density lipoprotein structure and serum amyloid A distribution after orthopedic surgery. 2020 AACC Annual Scientific Meeting & Clinical Lab Expo 2020.12.16 On-line

76. Horiuchi Y., Lai S.J., Shimano S., Kameda T., Ichimura N., Tohda S., Tozuka M. and Ohkawa R. Novel cholesterol efflux assay using immobilized liposome-bound gel beads: confirmation and improvement for application in clinical laboratory. 2020 AACC Annual Scientific Meeting & Clinical Lab Expo 2020.12.16 On-line
77. 矢野 智之, 辛川 領, 金子 晃太郎, 鶴田 優希, 神谷 佳亮, 布施 佑馬, 前田 恵里沙, 吉松 英彦, 倉元 有木子, 柴田 知義, 末貞 伸子, 宮下 宏紀, 荒船 龍彦. 乳房再建とプロジェクションマッピング実行可能性と見えてきた問題点. 第 47 回日本マイクロサージャリー学会学術集会 2020.12.20 北九州市, 福岡県
78. 矢野 智之, 神谷 佳亮, 鶴田 優希, 布施 佑馬, 辛川 領, 前田 恵里沙, 山本 真魚, 宮下 宏紀, 倉元 有木子, 柴田 知義, 末貞 伸子, 吉松 英彦. 留学マネーの実際 1000 万円を使って得た一生の価値. 第 47 回日本マイクロサージャリー学会学術集会 2020.12.20 北九州市, 福岡県

[その他業績]

1. NEC と東京医科歯科大学、ヘルスケア領域における新たなサービス事業の創出・推進に関する協定を締結～整形リハビリテーションのスキル高位平準化に向けた AI 技術に関する共同研究を開始～, 2020 年 10 月

[社会貢献活動]

1. 「命のとりで」医療現場の今, 産経新聞社, 産経新聞, 2020 年 05 月 07 日
2. バックヤードチームの活動, 日本テレビ, news zero, 2020 年 05 月 19 日
3. バックヤードチームの取り組みについて, エムスリー, m3.com, 2020 年 05 月 29 日
4. 医学部生の実習, 朝日新聞社, 朝日新聞, 2020 年 06 月 25 日
5. 新型コロナウイルスでのタスクシフトの実態, 朝日新聞社, 朝日新聞, 2020 年 06 月 26 日